

Ⅱ . 運 営

1 | 利用状況

平成27年度利用状況

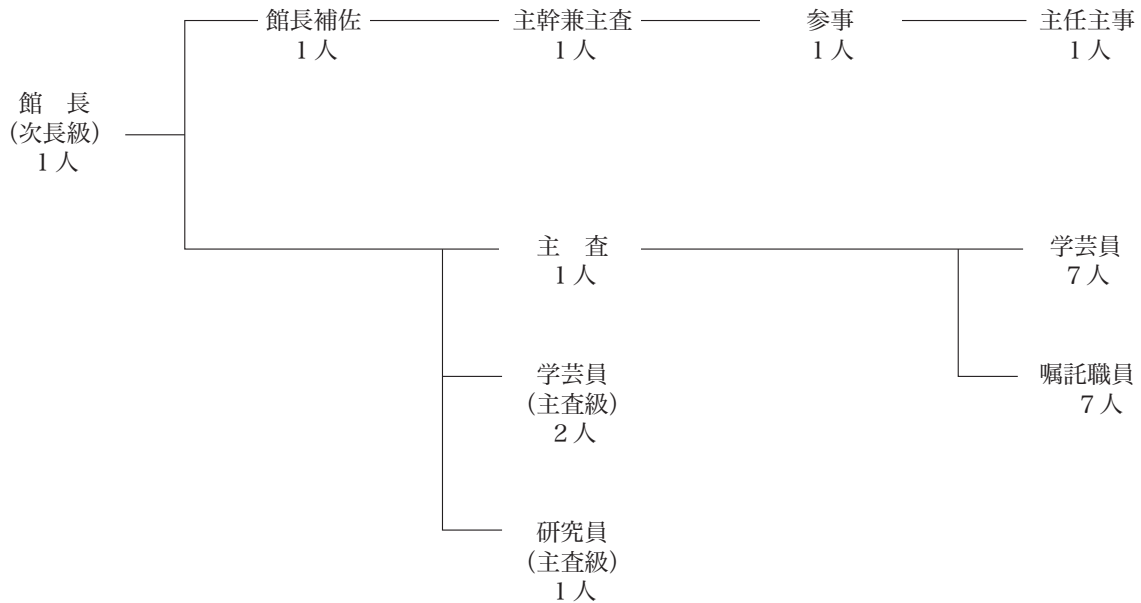
(単位：人)

区 分		月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計		
				26	27	25												
プラネタリウム観覧者数	有 料 観 覧 者	個 人	大人・高校生	1,368	1,613	1,347											4,328	
			中学生以下	729	848	728												2,305
			計	2,097	2,461	2,075												6,633
		団 体	大人・高校生	0	51	83												134
			中学生以下	0	189	335												524
			計	0	240	418												658
	無 料 観 覧 者			88	1,221	2,907												4,216
	総 観 覧 者			2,185	3,922	5,400												11,507

Ⅲ . 資 料

1 運営組織

●熊本博物館 組織図（平成27年4月1日） ※塚原歴史民俗資料館を含む



職員 16人
嘱託職員 7人

2 博物館協議会

(1) 協議会の開催

① 第1回博物館協議会

開催日 10月19日(月)

内 容 (1) 熊本博物館の概要について
(2) 平成26・27年度事業報告について
(3) 平成27年度事業計画について

② 第2回博物館協議会

開催日 2月3日(水)

内 容 (1) リニューアルの進捗状況について
(2) 工事現場見学

(2) 協議会委員名簿 (平成 27 年度)

(分野別)

役 職	氏 名	職 名
会 長	阿 部 正 喜	東海大学経営学部観光ビジネス学科教授 (博物館学)
副会長	岩 崎 竹 彦	熊本大学五高記念館准教授 (博物館学・民俗学)
委 員	紫 垣 正 良	近世史研究家 (歴史)
”	島 津 義 昭	前九州考古学会長 (考古学)
”	木 川 り か	九州国立博物館科学課環境保存室長 (保存科学)
”	富 田 紘 一	熊本市文化財専門相談員 (歴史)
”	高 本 一 臣	熊本市議会教育市民委員会委員長
”	阿久根 祐 子	熊本市 P T A 協議会常任理事 (家庭教育)
”	宮 本 孝 志	南阿蘇ルナ天文台台長 (社会教育)
”	横 田 堅	熊本県立美術館館長 (社会教育)
”	松 尾 伸 吾	熊本県博物館ネットワークセンター所長 (社会教育)
”	加 島 裕 士	市民公募委員
”	市 原 富 代	市民公募委員
”	梶 尾 典 子	東町小学校校長 (学校教育)
”	平 生 典 子	江南中学校教頭 (学校教育)

3 熊本博物館のあゆみ

(1) 沿革

①旧師団司令部跡時代 昭和26年(1951)～昭和35年(1960)

昭和26年 3月	● 3月20日、第1回定例市議会に議案として、博物館設置を提出。旧第六師団司令部跡に設置することについて可決(29日)。
” 27年 2月	● 市議会にて熊本博物館条例可決(2日)。第2館(熊本城宇土櫓)開館(4日)。
” 4月	● 文部省より博物館相当施設の指定を受ける(17日)。
” 6月	● 熊本博物館第1館(旧第六師団司令部跡)開館(5日)。第1館は自然科学・人文科学関係、第2館は人文科学の歴史資料を展示。
” 28年11月	● 熊本博物館条例制定(7日)。
” 30年 5月	● 山野草展始まる。
” 34年10月	● 星を見る会始まる(平成5年7月まで、通算401回で中止)。
” 35年 9月	● 熊本城天守閣落成式。熊本博物館分館として発足(22日)。
” 10月	● 天皇・皇后両陛下行幸(22日)。
” 11月	● 熊本博物館本館として、市勧業館(花畑町7-17)の2階・3階を使用することになり、移転準備及び移転作業(15～19日)。

②勸業館時代 昭和36年(1961)～昭和53年(1978)

昭和36年 2月	● 熊本博物館本館(花畑町7-17)再開館。本館は人文資料(2階)、自然資料(3階)を展示。分館は郷土資料(1・2階)、考古資料(3階)を展示(1日)。
” 37年 5月	● 皇太子殿下・美智子妃殿下行啓(12日)。

昭和40年 8月	●博物館夏季学校始まる。
〃 41年 6月	●熊本博物館規則制定（11日）。
〃 44年 7月	●S Pレコードコンサート始まる（6日）。博物館友の会発足（12日）。
〃 48年 6月	●立田山ヤエクチナシ（国指定天然記念物）調査で再発見（13日）。
〃 49年 5月	●蒸気機関車96形式、国鉄（現JR）より譲渡（12日）。

③新館建設の経過 昭和47年（1972）～昭和53年（1978）

昭和47年 7月	●熊本博物館建設準備委員会、第1回開催（7日）。以後会議を重ねること10回、答申案を総括する。
〃 48年 7月	●熊本博物館建設準備委員会より、熊本博物館建設に関する答申が市長へ提出される（31日）。
〃 49年 4月	●黒川紀章建設都市設計事務所に基本設計委託（9日）。
〃 7月	●基本構想の決定（11日）。
〃 10月	●基本設計の完了（1日）。
〃 51年 1月	●建築工事起工式（12日）。
〃 52年 6月	●建築工事完工（19日）。
〃 12月	●プラネタリウム設置工事完工（20日）。
〃 53年 3月	●展示工事完工（20日）。落成式（31日）。

④新館（現本館）時代 昭和53年（1978）～

昭和53年 4月	●新館開館（1日）。入館者10万人を突破（7月19日）。
〃 54年11月	●国際児童年記念のタイムカプセル埋没式（20日）。
〃 56年 4月	●熊本市全域立体地形模型展示施設の取付け完了（2日）。
〃 11月	●熊本城城郭模型を制作し、新市庁舎1階ロビーに展示（3日）。
〃 57年 9月	●開館30周年記念式典並びに特別展「九州古代のまつり」開催（19日）。
〃 58年 7月	●特別展「未来の電話とロボット展」開催（7月23日～8月21日）。
〃 61年 3月	●特別展「宇宙の神秘展」開催（3月1日～30日）。
〃 8月	●特別展「のりもの展」開催（8月8日～11日）。
〃 63年 3月	●特別展「上南部のむら」開催（3月19日～4月3日）。
〃 4月	●新館開館10周年記念特別展「夢の乗り物博物館」開催（4月15日～17日）。
〃 9月	●新館開館10周年記念特別展「近代熊本のあけぼの展」開催（9月16日～10月31日）。
平成元年 7月	●市制100周年記念特別展「こども科学展」開催（7月25日～30日）。
〃 2年 9月	●特別展「綿絵にみる西南戦争展」・「身近な宇宙展」開催（9月21日～10月14日）。
〃 4年 3月	●プラネタリウム最新鋭機種導入（ドーム16m、217席、自動演出装置）。
〃 4月	●特別展「宇宙科学展」開催（4月26日～5月10日）。
〃 5年 5月	●博物館周辺整備工事。
〃 10月	●特別展「肥後の船と人びとのくらし展」開催（10月1日～24日）。
〃 6年 8月	●特別展「ふれあいロボット展」開催（8月12日～21日）。
〃 7年 7月	●特別展「天才科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催（7月22日～8月13日）。
〃 8年 3月	●収蔵品展「遺墨にみる西南戦争展」開催（3月2日～17日）。
〃 26年 4月	●企画展「のぞいてみよう！身近な草花」開催（4月26日～6月1日）。
	●ロビー展「熊本博物館と黒川紀章」開催（4月26日～6月29日）。

平成26年 6月	●企画展「南洋への憧れ—熊本博物館収蔵海外資料展—」開催（6月13日～7月13日）。
” 7月	●ロビー展「藤崎台のクスノキ群」開催（7月1日～9月28日）。
	●企画展「ここがおもしろい！昆虫いろいろ」開催（7月19日～8月31日）。
” 9月	●企画展「鳩太郎がゆく！—肥後藩士吉田鳩太郎が見た幕末維新一」開催（9月6日～10月13日）。
” 10月	●ロビー展「特別史跡熊本城跡」開催（10月1日～12月28日）。
	●企画展「江戸の化粧術—武家婚礼化粧道具を中心に—」開催（10月25日～11月24日）。
” 12月	●企画展「稲荷山古墳の出土遺物」開催（12月2日～H27. 1月18日）。
” 27年 1月	●ロビー展「熊本城跡と熊本博物館」開催（1月6日～3月31日）。
	●企画展「博物館のお仕事展」開催（1月24日～2月22日）。
” 2月	●企画展「しってるカイ？くまもとの軟体動物化石展」開催（2月28日～4月5日）。
” 4月	●企画展「西南戦争古写真展」開催（4月14日～5月24日）
” 5月	●企画展「くまもと自然探検」開催（5月30日～6月30日）
” 7月	●本館リニューアルのため休館

(2) 歴代館長一覧（敬称略、教育長事務取扱い期間は除く）

館 長 名	在 任 期 間	備 考
初代 佐 伯 清 太	昭和26年12月～昭和33年 3月	専 任
2代 堀 光之助	” 33年 3月～ ” 38年 4月	社会教育課長兼任
3代 森 高 清 次	” 38年 5月～ ” 43年11月	専 任
4代 田 尻 進	” 43年12月～ ” 44年 5月	教育次長兼任
5代 上 村 健 一	” 44年 6月～ ” 54年12月	専 任
6代 矢 富 齊	” 54年 4月～ ” 58年 4月	専 任
7代 塩 見 顯	” 58年 8月～ ” 59年 7月	専 任
8代 清 本 俊 卓	” 59年 9月～ ” 61年 3月	専 任
9代 西 岡 鐵 夫	” 61年 4月～ ” 62年 3月	専 任
10代 塘 添 亘 男	” 62年 4月～平成 4年12月	専 任
11代 村 上 貞 昭	平成 5年 1月～ ” 6年 3月	専 任
12代 豊 田 孝 雄	” 6年 4月～ ” 8年 3月	専 任
13代 園 田 一 也	” 8年 4月～ ” 9年 3月	専 任
14代 矢 毛 隆 三	” 9年 4月～ ” 12年 3月	非 常 勤
15代 東 瀬 偉 一	” 12年 4月～ ” 15年 3月	非 常 勤
16代 大 橋 康	” 15年 4月～ ” 18年 3月	専 任
17代 古 場 賢 剛	” 18年 4月～ ” 21年 3月	専 任
18代 藤 森 利 一	” 21年 4月～ ” 22年 3月	専 任
19代 前 野 清 隆	” 22年 4月～ ” 25年 3月	専 任
20代 原 田 哲 朗	” 25年 4月～ ” 28年 3月	専 任
21代 和 田 仁	” 28年 4月～	専 任

4 施設概要

所 在	熊本市中央区古京町3番2号
敷地面積	14,000㎡
建築面積	3,754㎡
建物延面積	6,107.73㎡
建 造 物	鉄筋コンクリート 地下1階地上2階
竣 工	昭和52年6月23日
開 館	昭和53年4月1日
設 計	(株)黒川紀章建築都市 設計事務所
総 工 費	1,810,187千円

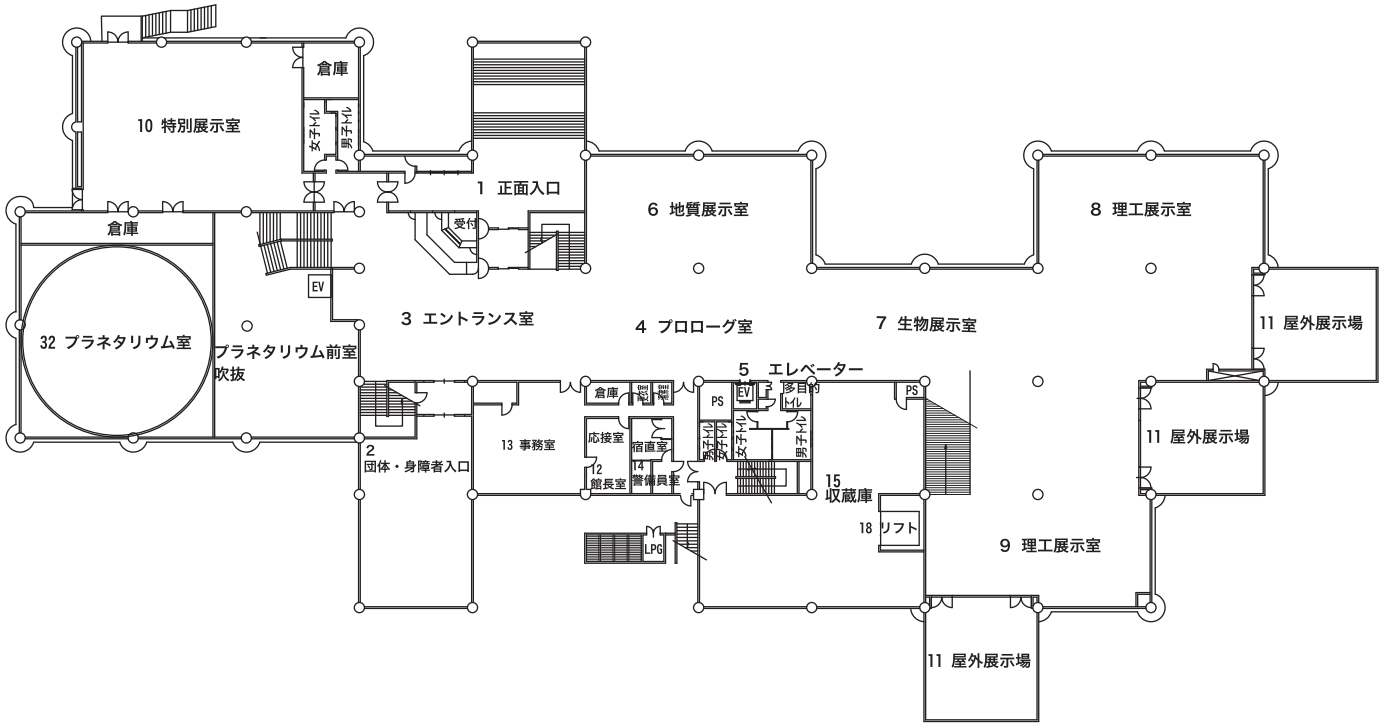


熊本博物館全景

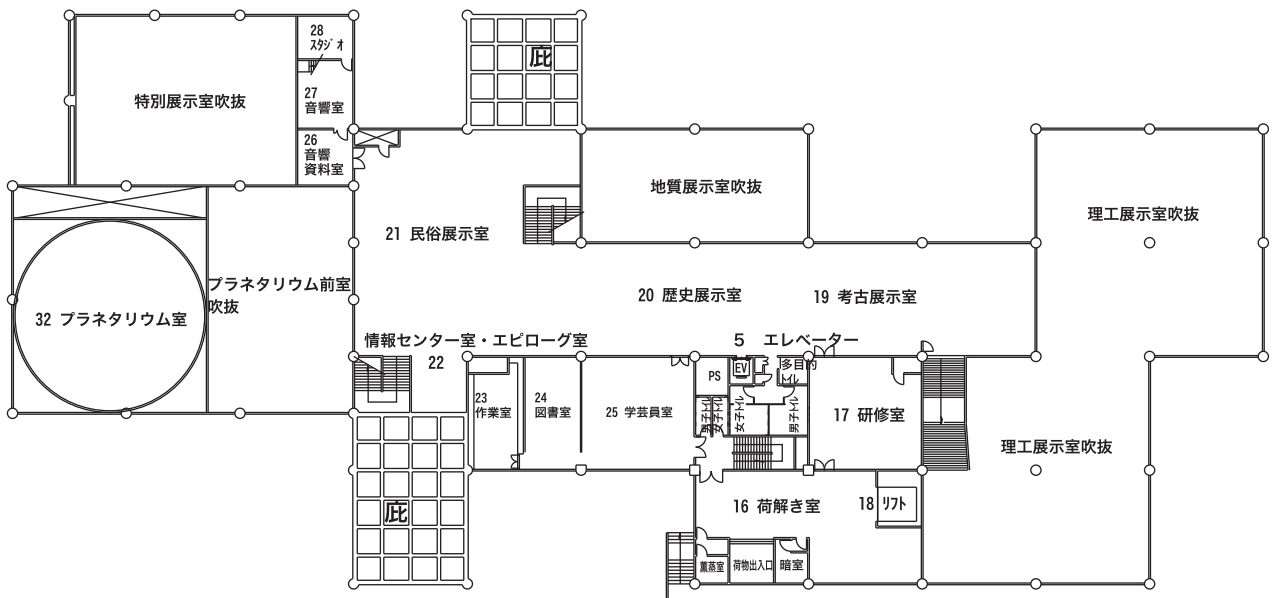


熊本博物館平面図

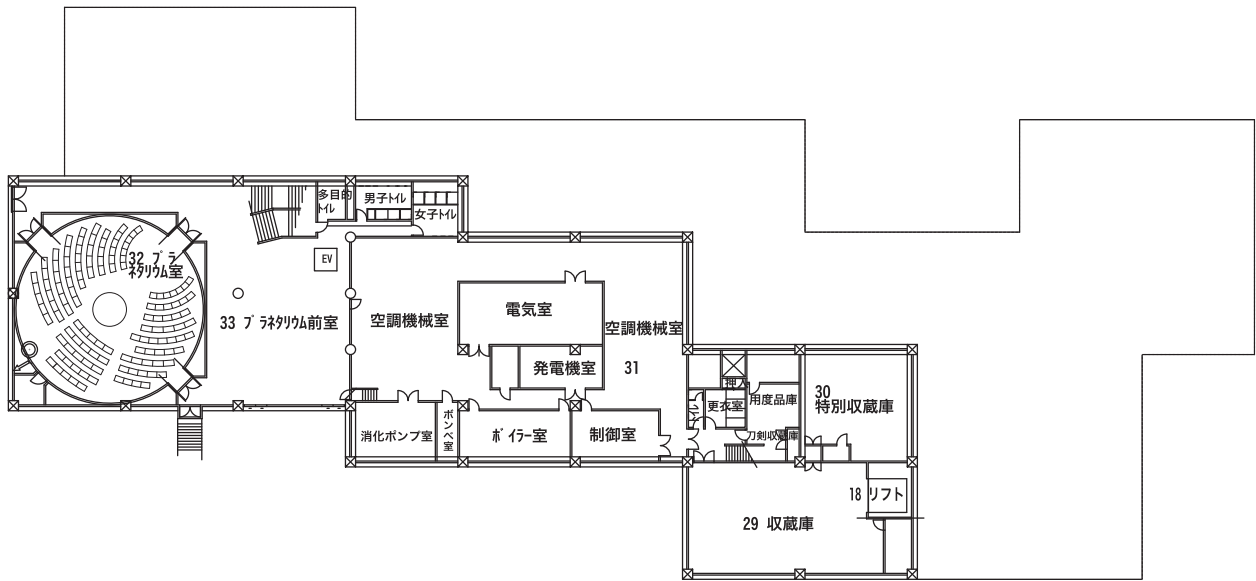
● 1階平面図



● 2階平面図



●地階平面図



●博物館主要室名および面積

番号	主要室名	面積(m ²)	番号	主要室名	面積(m ²)
1	正面入口		21	民俗展示室	325.0m ²
2	団体・身障者入口		22	情報センター室・エピソード室	75.0m ²
3	エントランス室	250.0m ²	23	作業室	200.0m ²
4	プロローグ室	90.0m ²	24	図書室	
5	エレベーター室		25	学芸室	
6	地質展示室	210.0m ²	26	音響資料室	75.0m ²
7	生物展示室	335.0m ²	27	音響室	
8	理工展示室	734.3m ²	28	スタジオ	
9	//				
10	特別展示室	303.5m ²	(その他)	くん蒸室・暗室	
11	屋外展示場(3ヶ所)	300.0m ²		エレベーター室	
12	館長室・応接室	200.0m ²		W・C(一般・多目的・職員)	
13	事務室				
14	警備員室・宿直室				
15	収蔵庫	270.0m ²	29	収蔵庫	105.9m ²
(その他)	切符売場・案内・倉庫	270.0m ²	30	特別収蔵庫	104.6m ²
(その他)	W・C(一般・多目的・職員)			31	制御室・電気室・機械室
16	資料搬入口・荷解き室			ポイラー室・ボンベ室	
17	研修室	270.0m ²	32	プラネタリウム室	201.0m ²
18	リフト		30.0m ²	33	プラネタリウム前室
19	考古展示室	270.0m ²	(その他)	更衣室・用度品庫	
20	歴史展示室	130.0m ²		W・C(一般・多目的・職員)	